

むろらん



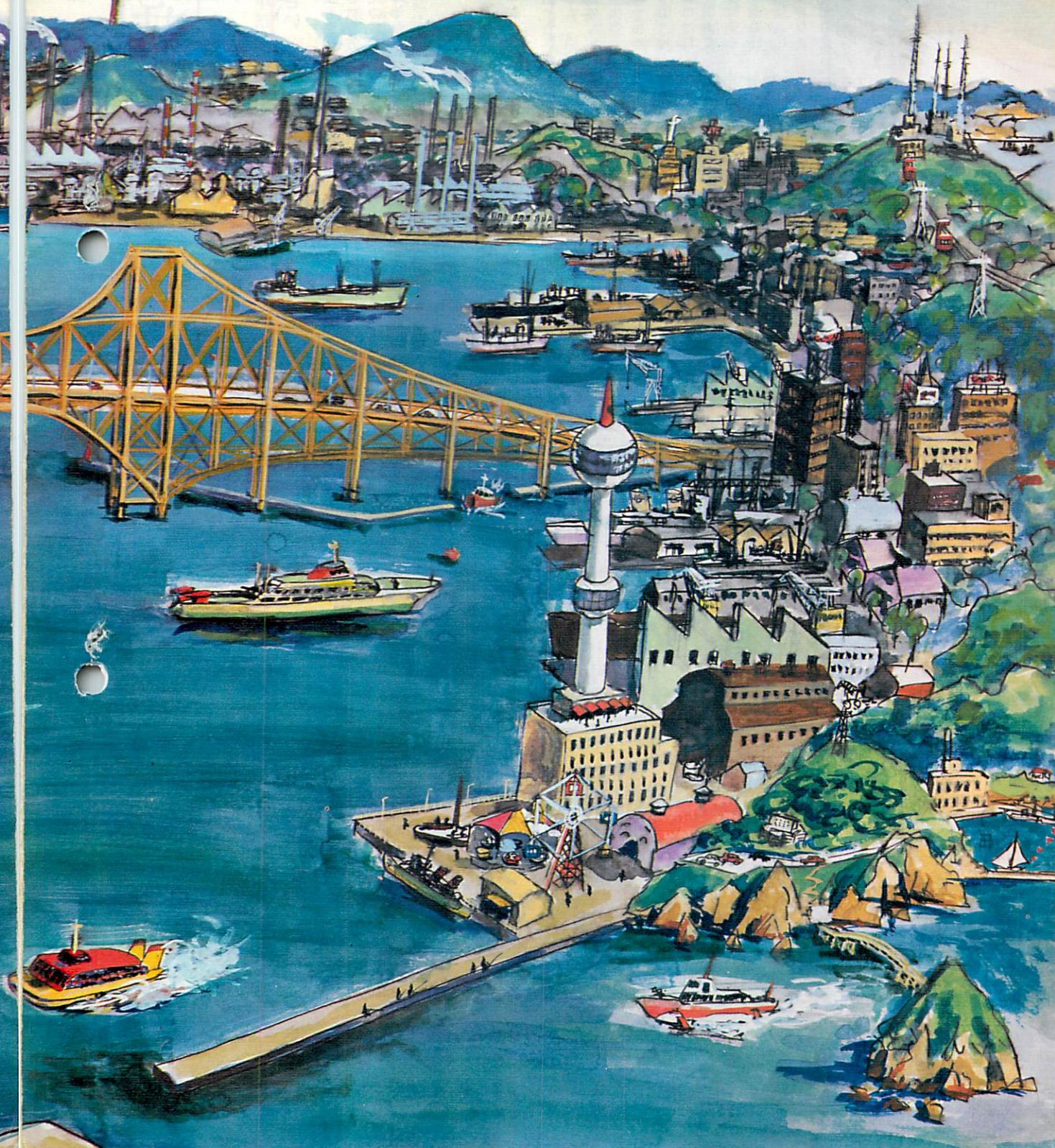
市政だより



開港100年
市制施行50年 記念号

8月／1日

昭和47年 No. 297



初の名誉市民

五人誕生

記念式典(8月1日)の席上で

よろこびの顕彰



南條氏



栗林氏



故中山氏

名譽市民顕彰とはどのようなことか、その概要をおしらせします。

室蘭市名譽市民として顕彰されるひとは、本市の名譽市民条例(昭和43年3月制定)によって市長が推せんし、議会の議決を得て決定されます。名譽市民としての要件は①市民または市に特別の縁故の深い者②本市市勢の振興発展また、政治、産業、経済、教育、学術、芸術、公共の福祉その他広く社会文化の興隆進展に貢献しその功績卓絶である者③市民が郷土の誇りとして、ひとしく尊敬する者です。顕彰には①名譽市民の称号

の贈与②名譽市民章、同略章ならびに記念品の贈呈③名譽市民の功績の公表、があります。そして、名譽市民には①市の行なう公の式典等への招待②顕彰碑の建立③公葬の執行(公葬によりがたいときは、公葬に準ずる申慰の礼)④その他市長が必要と認める、四つの待遇と特典があります。その他、細かいことは、同条例施行規則で定めて行なわれます。

今回の名譽市民顕彰は、同条例が施行されてからはじめてのことです。顕彰される五人の方々には、全市民が心からお祝いし、その功績をたたえましょう。

みんなの合いごとば 市民憲章ができました

17万市民の約束《市民憲章》が制定されました。この市民憲章は、わたしたちのまちを住みよく、美しく、お互いの生活をより豊かにするための約束です。

わたしたちの幸せのため、この合いごとばをもとに一人一人が力を合わせて実行しましょう。

室蘭市民憲章

わたしたちは、白鳥湾の美しい自然のなかで、たくましく発展している港湾と商工業のまち、室蘭の市民です。

わたしたちは、このまちを愛し、市民であることに、誇りと、責任をもち、さらに、豊かな未来をめざして、ここに、市民憲章を定めます。

1. 健康で働き、明るく楽しい家庭をつくります。
1. 老人をうやまい、子どもの夢をはぐくみ、あたたかい心のかようまちをつくります。
1. 自然を愛し、環境をととのえ、緑豊かなまちをつくります。
1. のびゆく港と、産業を育て、未来を開く希望のまちをつくります。
1. きまりを守り、教養を深め、文化のかおりあふれるまちをつくります。

栗林徳一氏(七六) 株式会社栗林商会会長 大正八年栗林商会を引き継ぎ、昭和十二年から十八年まで商工會議所会頭 昭和十四年



栗林氏



故中山氏



南條氏

年から二十一年まで貴族院議員として本市の産業経済界および国政に参画、経済社会の発展繁栄に尽され、昭和八年室蘭市立病院本輪西分院開設に建物、附属住宅等を寄付、昭和十四年室蘭高等工業学校(現在の室蘭工大)開設時に校舎敷地を寄付、室蘭市長公宅寄付などに寄与貢献されました。

会議員に当選、十八年間にわたり市政に参画、昭和十四年道議会議員に当選、さらに室蘭信用組合理事長を歴任、特に、産業会館の建設、特定重要港湾指定、運送事業の推進など産業経済界、地方自治の発展確立に寄与貢献されました。

創立、現在の道南バス株式会社に育てあげたほか昭和十一年室蘭ガス株式会社を創立、市民生活の向上に尽され、大正十五年室蘭市議会議員に当選、十八年間にわたり市政に参画、昭和十四年道議会議員に当選、さらに室蘭信用組合理事長を歴任、特に、産業会館の建設、特定重要港湾指定、運送事業の推進など産業経済界、地方自治の発展確立に寄与貢献されました。

室蘭市議会議員に当選二期就任、昭和三年弁護士開業 昭和九年十五年道議会議員に当選二期就任、二十二年衆議院議員に当選、地方自治行政および国政に参画、本市ならびに本道の発展繁栄に尽され、特に、室蘭地方労働組合協議会の結成、測量山、地球岬を含む周辺の国有林払い下げ、追直漁港第一種昇格、労働会館の建設など室蘭地方の労働運動の確立と市民の権利擁護に寄与貢献されました。

故徳中祐満氏(元道議会議員) 大正十四年室蘭自動車合資会社を創立、現在の道南バス株式会社に育てあげたほか昭和十一年室蘭ガス株式会社を創立、市民生活の向上に尽され、大正十五年室蘭市議会議員に当選、十八年間にわたり市政に参画、昭和十四年道議会議員に当選、さらに室蘭信用組合理事長を歴任、特に、産業会館の建設、特定重要港湾指定、運送事業の推進など産業経済界、地方自治の発展確立に寄与貢献されました。

むろらん

一〇〇年
の
歴史



明治43年当時の波止場

室蘭の開港は、いまの崎守町に海関所の置かれた日をもって、その始まりとされています。

この海關所は、日高、幌泉にあつた海關所を廢止して、明治五年六月二十三日室蘭に新設することにし、八月十五日開港の運びとなつたものです。

なぜ室蘭に港を開いたかというと、北海道を開拓するにあたって首都を札幌に建府することが決り、いまの国道三十六号線、つまり札幌道の開削と密接不離の関係にあります。室蘭をその海關とすべく開かれたもので室蘭誕生の母体をなすものです。

そのころの室蘭村（崎守町）は室蘭郡の中心部落で、官庁、駅逕、寺社、旅人宿、商店、馬車廻い、船乗りなど土着して、この地方き

つての村落を形成し、海陸交通の要衝となっていたの

で、ここに港と札幌本道の起点を置くべく準備が進められたのです。

開拓次官黒田清隆の速断即決でトキカラモイ（旧港町）に急きよ変更されたのです。

トキカラモイにはアイヌ家二軒

と安政年間に土着したと伝えられる播磨力松という人が、魚や海草を探つて生活しており、だれ一人として訪れるものはない辺境の地でした。

トキカラモイには木造機橋と道路を切り開いて、そのままの価値を認められるものが多く、大半は函館港を経由、そのうえ地場産業一つない

ですが、貨物の方は、商業港としての価値を認められるものが多くなり、五千人を越える人夫、職工によって、九月には早くも札幌へ

の工事が打ち切られました。そして十月には、機橋付近から始まる一番ゲイから中央町付近の五十三番ゲイまでの地域をもつて、新室蘭」とし、室蘭村は「旧室蘭」と

改められたのです。

こうしてできあがった新生の町室蘭（札幌通りが中心）でしたが、いずれも「一族組」、パラック小屋に藁とムシロを敷くだけの粗末な商売ぶりに、開拓使は家を建てて無料で貸し与えたり、自費の移住者には町なみが千戸になるまで

という条件で、商業手元金として百円を貸しつけ、旧室蘭から新室蘭への移住を呼びかけるなど、永住者による町づくりに懸命の努力が払われたのです。

いっぽう、港は、森側の棧橋もできがあり、同年七月、開拓使付属の外輸船福川丸（十五トン）が室蘭—森定期航路の第一船として歴止的な第一歩を踏み出したの

ですが、貨物の生じ、それまでして室蘭町が誕生し、それまで

の官治行政から脱皮して自治体の時代に輸出制限が解かれ、一般開港場（四十年）となり、さらに輪西製鐵

（御崎）に木造機橋を設け、炭山と輪西間に石炭列車を走らせ（一部乗客も取扱つた）、三十年七月間に鉄道を開通、イトツケレップア

（御崎）に木造機橋を設け、炭山と輪西間に石炭列車を走らせ（一部乗客も取扱つた）、三十年七月に鉄道を開通、イトツケレップア

（御崎）に木造機橋を設け、炭山と輪西間に石炭列車を走らせ（一部乗客も取扱つた）、三十年七月に鉄道を開通、イトツケレップア

（御崎）に木造機橋を設け、炭山と輪西間に石炭列車を走らせ（一部乗客も取扱つた）、三十年七月に鉄道を開通、イトツケレップア



明治末期の室蘭停車場

十一年（明治二十四年）が相つ

て、商人はその日の暮しに困って出稼ぎによって細ばそと生活するあり



明治42年
輪西製鐵所落成

写真でみる 昔と今

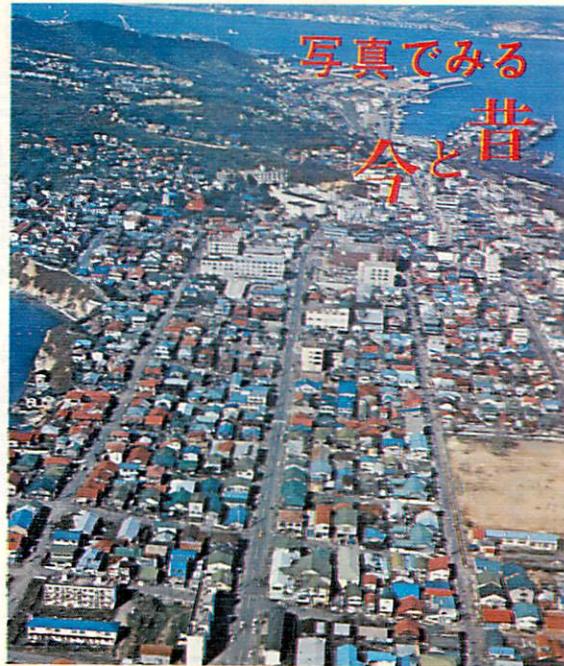


ツンツルテンの着物を着た子供たち〔大正十年頃の札幌通り（旧大町）〕



衣

ミニやパンタロンなど美しい娘さんや買物客でにぎわう商店街〔現中央町〕



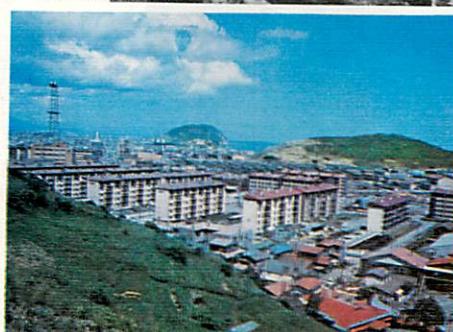
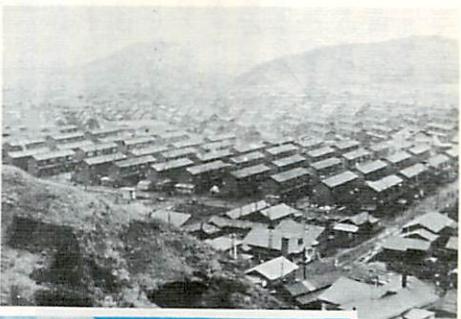
セリでにぎわう室蘭魚菜卸市場（西三号ふ頭基部）＝昭和三十八年



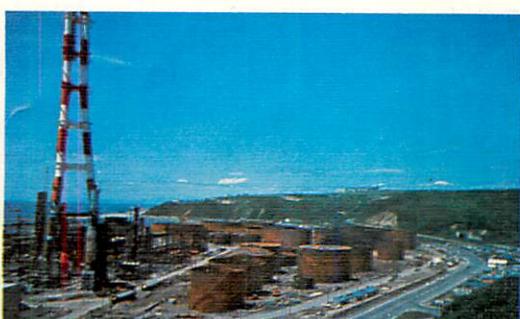
道内で二番目に開設された室蘭中央卸売市場＝昭和四十二年開設

住

昭和十三年頃建てられた元日鋼大和社宅街



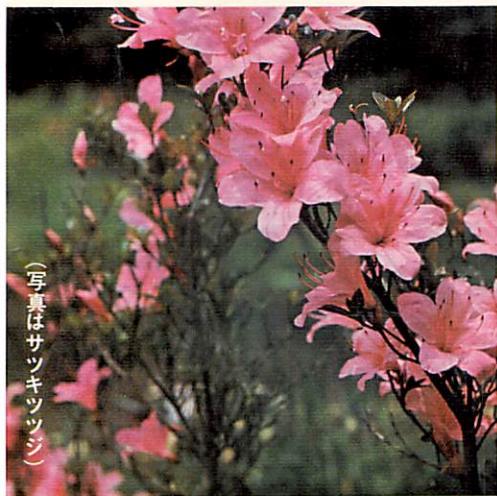
鉄筋コンクリートの住宅街と生れ変わり、周囲も広々となつた大和地区



開発

大正十四年頃の本室蘭駅付近と漁村風景外港築設で工業用地に変貌した陣屋地区





(写真はサツキツツジ)

花（ツツジ）

一般家庭で栽培され、愛好者が多い。
栽培される種は、エゾムラサキ、レンゲ、サツキ、クルメ、キリシマツツジ等多種あります
が、指定は、特に種を定めずツツジ類全般としました。



鳥（ヒガラ）

姿の可愛らしさと、鳴声の美しさで室蘭ではコガラとよばれている。
秋、測量山地球岬一帯でよく見られる。この鳥は保護鳥とされ飼育するには許可が必要です。

室蘭市の

花木鳥

ナナカマド

ヒガラ

決まりました

室蘭市の「花はツツジ」「木はナナカマド」「鳥はヒガラ（コガラ）」とききました。
開港一〇〇年、市制施行五〇年の記念事業のひとつとして、市民の緑化思想普及と自然保護の気運を盛りあげるため、市の「花、木、鳥」を指定しようと、みなさんから公募しましたところ、四四三通の応募がありました。

選定委員会では、みなさんから応募された数多くのなかから、室蘭市にふさわしい「花、木、鳥」を選び、八月一日、開港一〇〇年、市制施行五〇年記念式典で発表しました。

みなさん、この花、木、鳥の概要是つぎのとおりですので、いつまでもかわいがってください。

初夏の白い花、秋の紅葉と赤い実が美しい広く親しまれている。

七回カマドを変えて燃えにくいといえに、植えておくと火難をまぬがれるという云い伝えもある。



木（ナナカマド）

みんなの力で
北海道新幹線鉄道室蘭経由を
実現させよう



2世紀への脱皮

変身する
私たちのまち

なりません。

市では、市民のみなさんと手をたすさえ、健康で明るい郷土の建設を進めるため、つぎの四つの基本的な柱をたてました。

文化のかおり

高い福祉都市

市民生活の尊重を

第一に考え、都市的
生活環境の最低基準を定めた、ゆ

きとどいた社会福祉をおし進め、
自然を生かした緑多い都市の実現

さらに、未来を託す若い世代の
健全な育成のため、教育に力を入れ、また、文化や教養を高めるた
めに施設を充実し、市民が誇りに



できる教育と文
化のまちを実現
していきます。

生産性豊か
な高次生

産都市

過去の経験と
実績から、室蘭

は、将来も、本
道の産業経済発

展の中心都市に
なることが期待

されております。
このため、工場の誘致と既存企
業の発展と近代化を進め、鉄鋼業

に依存しているかたちから脱却し
た「公害のない多極化構造の工業
都市」を実現し、物資の流れを円
滑にする流通面の整備を推進しま
す。

躍進する

国際港湾都市

将来とも、工業港、流通港として
の地位を向上させるため、超大型船の入港に対処する諸施設の整
備を進め、さらに、北方圏との貿易を促進、また、背後地との陸上輸送網の確立を図っていきます。

當むための中核として、中枢管理
機能を整備した広域生活圏を形成
し、さらに、各地域の特性を生か
した広域生産圏を確立していくま
す。



白鳥大橋を軸とした
円形都市づくり

私たちの願いは、人間尊重を最優先した都市の建設です。本市の特色である港湾と工業の均衡ある発展を図り、快適な市民生活をおくることのできる「まちづくり」を進めることが「二世紀の室蘭」の大きな課題です。

そのためには、港に白鳥大橋をかけ、環状道路網を確立して半円状の室蘭を円形状の都市へ変身させ、蘭西地区の市街地再開発と蘭北地区の開発を推進することが最も大切です。

大型造船所のような臨海型工場の誘致をすすめ、すでに立地する工場の発展とバランスのとれた躍動する工業都市を実現させなければなりません。

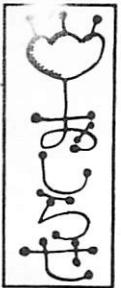
とくに、公害問題は、私たちの緊急テーマであり、市民と手をたずさえて防止策を積極的に進め、公害のない緑あふれる住みよいまちを実現しなければなりません。

さらに、室蘭市の歴史の主役を果してきた室蘭港は、港湾機能の向上と施設の充実を進め、工業港

西胆振地方の中心都市である室蘭市は、圏域住民が快適な生活を

生活と生産の調和
した広域都市





七十七才になられる方

敬老年金の受給申請

をしてください

市では、おとよりの長寿を祝福し、永年、社会に貢献された勞をねぎらい、あわせて市民の敬老思想の高揚を図るため、昨年から七十七才以上の方に「敬老年金」をさしあげております。

このたび、今年七十七才になられる方の申請を受付しますので、つきに該当される方は、市福祉事務所に申請してください。

水洗トイレの改造を

はやくしましよう

蘭西地区は、昭和四十九年六月までに水洗トイレに改造しなければならないことになつております。このため市では、改造に要する費用を無利子で長期月賦償還の貸付制度を設け（貸付および償還の業務は信用金庫に委託しております）ご利用をおすすめしておりますが、さらに、みなさんの利便をはかるため、市の工事指定業者をつぎのとおり町別に分担して施工させることになりました。

水洗トイレの工事は、市の指定業者でなければ施工できませんの

△対象者▽
昭和四十六年九月十五日までに室蘭市の住民基本台帳に登録されて、引きつづき本市に居住している「明治二十八年九月十六日」までに生まれた方。

△申請手続▽

八月一日から九月十四日までの間に、申請書（本人の印かんが必要）を提出してください。用紙は市福祉事務所、各支所出張所にあります。

※その他の不明のことがありましたが、市福祉事務所福社課老人福祉係（二一一一）におたずねください。

で、改造される方は、直接担当業者に申込みください。

なお、水洗トイレの改造相談は市下水道課排水設備係へお気軽にどうぞ。

毎月十日は防火の日

みんなで話そう
わが家の防火

道路は広く美しく
正しく使いましょう

八月一日から三十一日までの一ヶ月間「道路を守る月間」が展開されます。

市では、毎年、多額の資金を投入して道路の整備をすすめておりますが、市民の中には、道路の公共性を忘れて自分の自動車や自転車置場、商品や資材置場、作業場などとして道路を私有化しているところが見受けられます。

これらの行為は、道路をせまくし、視界をさえぎり、事故のものになるばかりでなく、都市美観をそこね、みんなが大迷惑しますので、道路は、広く、美しく、正しく使うよう協力ください。



北方領土復帰運動強調月間 8月31日

<三才児検診>無料

- ・時間…9.30～14.30
- ・対象…市内に住む満三才の子ども

8月11日 輪西市民会館

<家族計画指導>無料

- ・時間…10.00～15.00
- 8月14日 衛生輪西分室

<胃集団検診申込受付>

- 受付期日…8月31日まで
- 対象者

- ・35才以上の方（妊娠中の方は受診をさけたほうがよいでしょう）
- ・血縁関係にガンに罹った方がいる家族、現に

胃腸疾患のある方は、年令を問いません。
前回の検診で異常があるとみとめられた方。

- 検診料金 一人700円
- ・70才以上の方、生活保護者は300円

○検診時期…10月の予定

- 申込先…市衛生課保健係

～電話またはハガキに住所 氏名 年令を記入して申込みください

※事業所など集団で申込みの場合は、直接衛生課へ

※国民健康保険に加入の方

は、さきに配付しました申込書に記入のうえ、保

険年金課または支所出張所へ申込みください。
(料金は無料)

<成人病検診>無料

- ・期間…8月1日～25日
- (8月15日は中止します)

・時間…13.00～14.45

- ・対象者…満30才以上の方

・種目…血圧測定 尿検査 胸部X線撮影 生活指導

・会場 (期間中毎週)

火曜日 市役所保健室

水曜日 中島支所

木曜日 衛生輪西分室

金曜日 本輪西支所

※定期予防接種は、8月中

休みます。ただし、破傷風と日本脳炎は、成人病検診があるときに行ないます。

●破傷風 (一回70円)

・9月まで実施

●日本脳炎 (一回210円)

・満3才以上の道外旅行者に8月中実施

<母親学級>無料

- ・時間…13.00～16.00
- ・対象…妊婦(定員30名)

8月9・16日

23日

} 衛生輪西分室